

(一社)伊賀薬剤師会 **コラム**

no.71

球根植物には要注意



春の訪れを告げる球根植物の芽がはじめています。2月頃雪を持ち上げて咲くスノードロップをはじめとしてイヌサフランやムス

カリ、チューリップやヒヤシンスなどは、今まさに芽が出てきて一足早い春の訪れを知らせています。でもこの寄せ植えに人気の観賞用花ですが、どうやら注意が必要なようです。スイセンには毒があるというのはよく知られていますが、過去

10年の有毒植物による食中毒状況を確認するとスイセンはもちろんスノーフレイクをニラと間違えて食べてしまったケースや、イヌサフランを玉ねぎと間違えて食べてしまったケースも生じているようです。炒めて食べたりしないから大丈夫と安心していても、子供がコップに入れた切り花の水を飲んでしまい中毒症状がでたという報

告もあります。動物病院によると、ヒヤシンスの猫に関する中毒の報告も多く上がっているそうです。最近はそのかわりに水栽培がイヌスタで多くみられるようになり、室内での球根栽培に挑戦する方が増えてきているようです。今までは家庭菜園や畑で野菜と一緒に植えるのはやめましょうとなっていました。が、これからは室内で

本会では「お薬の出前講座」を行っております。詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

伊賀薬剤師会 | 検索 <http://www.igayaku.or.jp>

☎0595-26-7270

伊賀市四十九町831-4

の栽培方法にも注意していきたいですね。

〈PR〉